



# Aerophone Brista

クイック・スタート



## クイック・スタート (本書)

最初に読んでください。基本的な使いかたを説明しています。

## PDF マニュアル (Web からダウンロード)

### • リファレンス・マニュアル

本機のすべての機能の操作手順とパラメーターについて解説しています。

### • トーン・リスト

本機に収録されている音色やエフェクトのリストです。

### • MIDI インプリメンテーション

MIDIメッセージの詳細資料です。

## 動画マニュアル

クイック・スタート・ビデオをご覧ください。

## PDF マニュアルの入手方法

1. パソコンなどで下記の URL にアクセスします。  
<https://www.roland.com/jp/manuals/>
2. 製品名「Aerophone Brista」を選んでください。



## 動画マニュアルへのアクセス

[https://roland.cm/ae-brisa\\_qs](https://roland.cm/ae-brisa_qs)



本機を正しくお使いいただくために、ご使用前に『安全上のご注意』と『使用上のご注意』（『安全上のご注意』チラシ）をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

付属品の確認	3
主な仕様	3
各部の名称とはたらき	4
演奏の前に	6
モイスチャー・バンドを取り付ける	6
ヘッドホン／外部スピーカーを接続する	6
電源を入れる／切る	6
一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする (AUTO OFF)	7
AUTO OFF の設定を変える	7
音量を調節する	7
演奏の準備	8
構えかた	8
頭部管の角度を調節する	8
演奏キィの押さえかた	9
演奏してみよう	10
まずは、「ドレミファン」を吹いてみましょう	10
続いて、「ソラシド」を吹いてみましょう	11
オクターブ・キィを使って演奏してみよう	12

いろいろな音色で演奏してみよう	13
音色を選ぶ	13
エフェクトを切り替える	13
スマートフォンと連携して使う	14
Bluetooth® 機能をオンにする	14
スマートフォンとペアリングする	14
メニューの設定をする	15
パラメーターを設定する	15
パラメーターの設定をリセットする	16
バージョンを確認する	16
お手入れのしかた	17
故障かな?と思ったら	18

## 付属品の確認

パッケージを開けたら、すべてのものが入っているか確認してください。不足している場合は、お買い上げになった販売店にお問い合わせください。

- Aerophone Brisa 本体
- クイック・スタート（本書）
- トーン・リスト
- 「安全上のご注意」チラシ
- モイスチャー・バンド
- プロワー
- USB Type-C®（ストレート） to Type-C®（アングル）ケーブル
- L型プラグ（ステレオ・ミニ・タイプ）
- 専用ハンド・キャリア・バッグ
- 保証書



ショルダー・ベルトの付けた

## 主な仕様

接続端子	PHONES 端子：ステレオ・ミニ・タイプ USB 5V 端子：USB Type-C®（DC 5V、オーディオ/MIDI 対応） ※ 充電専用の USB ケーブルは使用しないでください。データ通信ができません。 ※ 必ず付属の USB ケーブルで充電してください。付属の USB ケーブルは、本機以外で使用しないでください。
電源	リチウムイオン電池 ※ 電池の充電時間：約 6 時間 ※ 最大連続使用時間（使用状態によって異なります）：約 8 時間 USB 端子より取得（USB バス電源）
消費電流	0.6A（最大 1.5A）
外形寸法	752（長さ）× 51（幅）× 52（高さ）mm
質量	437g

※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。

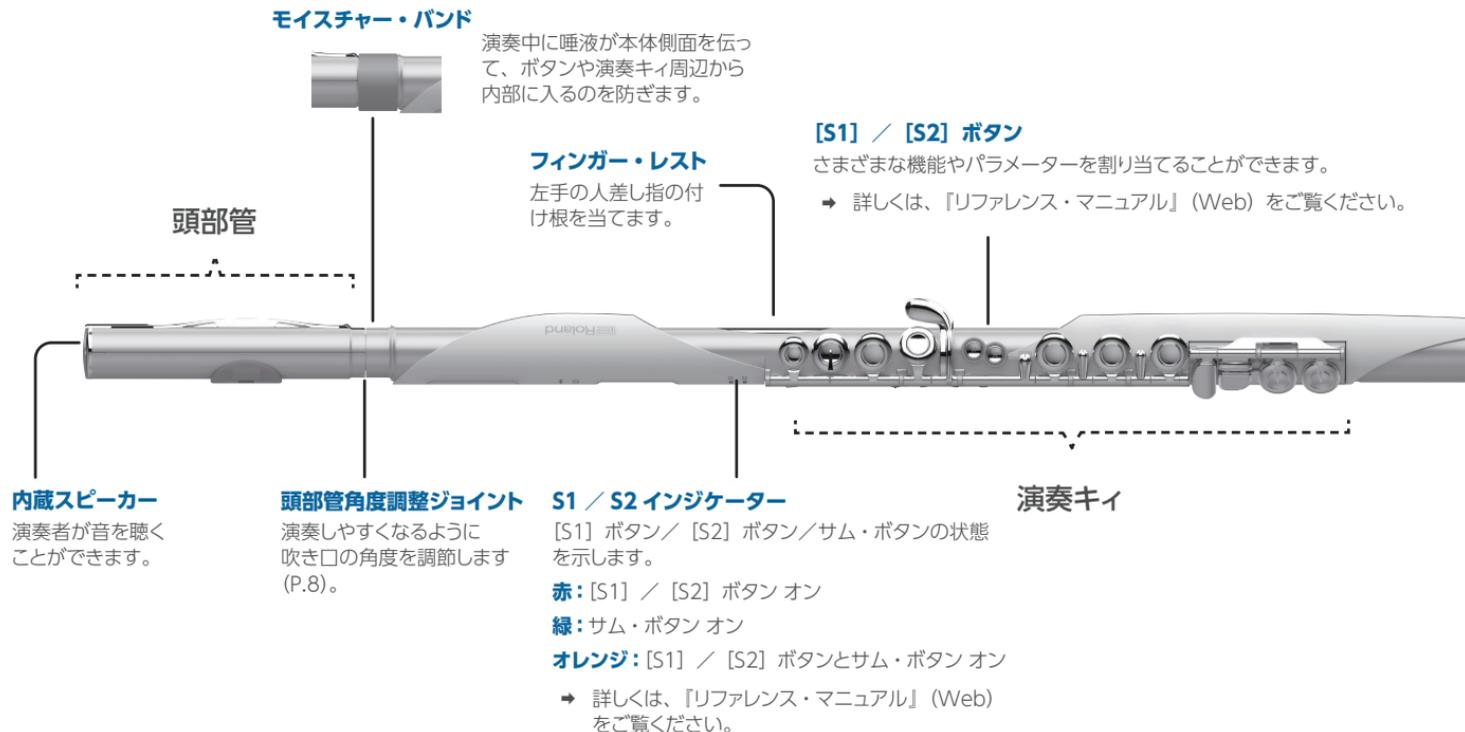
※ 本製品はリチウムイオン電池を搭載しています。本製品を長期間使用しない場合でも、内蔵のリチウムイオン電池の劣化を防ぐため、2 か月に 1 度充電してください。

充電時の温度範囲

5 ~ 35℃

リチウムイオン電池の性能を十分に発揮させるためには、10 ~ 30℃での充電をおすすめします。

## 各部の名称とはたらき



※ 頭部管の角度を調節したり、演奏キーを押したりするときは、可動部と本体の間に指をはさまないように注意してください。お子様のいる場所で使用する場合は、必ず大人のかたが監視／指導してください。

## \* (Bluetooth) インジケーター

Bluetooth® 機能のオン/オフを確認することができます。

**点灯:** Bluetooth 機能オン

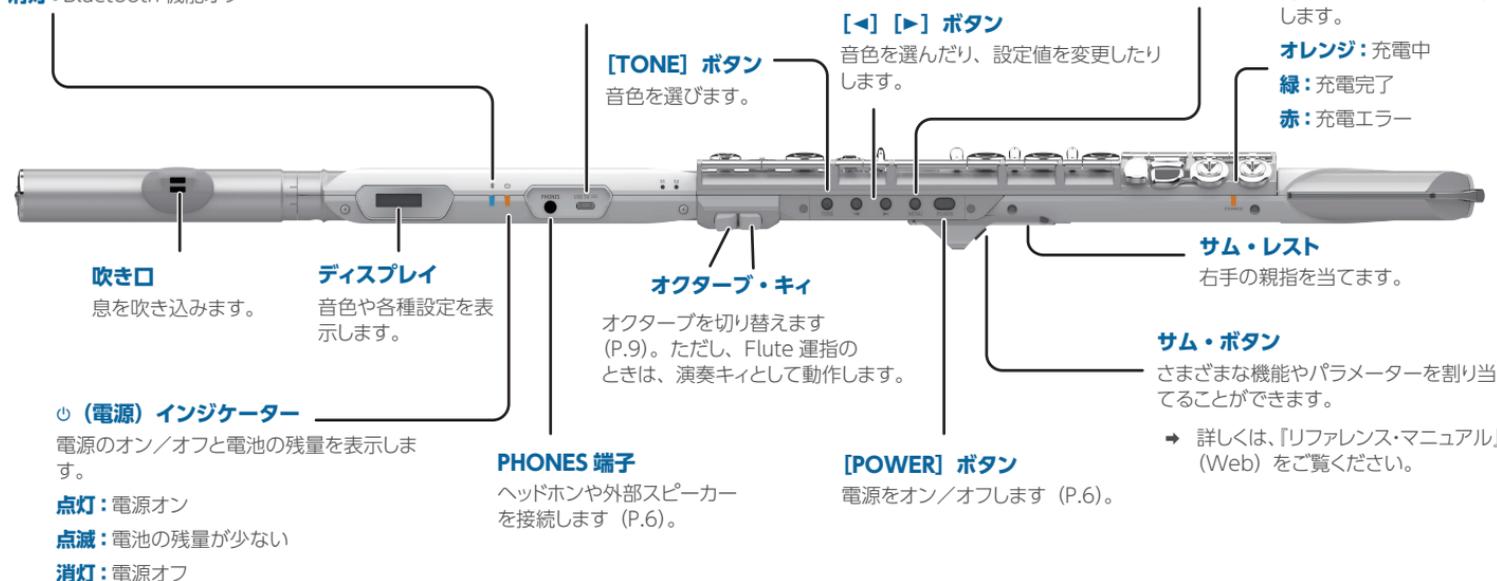
**点滅:** Bluetooth 接続のペアリング待ち

**消灯:** Bluetooth 機能オフ

## USB 5V 端子

市販の USB AC アダプターを接続して、本機を充電します。また、パソコンと付属の USB ケーブルで接続して、MIDI やオーディオの送受信ができます。

※ USB 5V 端子に給電するときは、市販の USB AC アダプター (5V 〓 / 1.5A 以上) が必要です。USB AC アダプターのメーカーや種類によっては、正しく動作しないものがあります。



## 吹き口

息を吹き込みます。

## ディスプレイ

音色や各種設定を表示します。

## ⏻ (電源) インジケーター

電源のオン/オフと電池の残量を表示します。

**点灯:** 電源オン

**点滅:** 電池の残量が少ない

**消灯:** 電源オフ

## [TONE] ボタン

音色を選びます。

## [◀] [▶] ボタン

音色を選んだり、設定値を変更したりします。

## オクターブ・キ

オクターブを切り替えます (P.9)。ただし、Flute 連指のときは、演奏キとして動作します。

## PHONES 端子

ヘッドホンや外部スピーカーを接続します (P.6)。

## [POWER] ボタン

電源をオン/オフします (P.6)。

## [MENU] ボタン

各種設定をします。

## 充電インジケーター

内蔵の充電電池の状態を示します。

**オレンジ:** 充電中

**緑:** 充電完了

**赤:** 充電エラー

## サム・レスト

右手の親指を当てます。

## サム・ボタン

さまざまな機能やパラメーターを割り当てることができます。

→ 詳しくは、『リファレンス・マニュアル』(Web) をご覧ください。

## 演奏の前に

### モイスチャー・バンドを取り付ける

本機を演奏すると、吹き口から唾液が垂れて演奏キーやスイッチの間などから内部に入ってしまうことがあります。故障の原因になりますので、付属のモイスチャー・バンドを取り付けて、唾液が垂れないようにしてください。

本機に付着した唾液は、こまめに拭くようにしてください。



### ヘッドホン／外部スピーカーを接続する

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞りを、すべての機器の電源を切ってください。



### 電源を入れる／切る

※ 電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

#### 電源を入れる

※ 本機に外部機器を接続している場合は、電源を入れる前に機器の音量を最小にしてください。

1. **[POWER]** ボタンを押して、**本機の電源をオンにします。**  
電源インジケーターが点灯し、ディスプレイに音色画面が表示されます。
2. **本機に外部機器を接続した場合は、外部機器の電源を入れ、音量を調節します。**

#### 電源を切る

1. **本機に外部機器を接続した場合は、外部機器の電源を切ります。**
2. **画面に「Shutdown」と表示されるまで、[POWER] ボタンを長押しします。**

## 一定時間が経つと自動で電源が切れるようにする (AUTO OFF)

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間が経過すると、省エネルギーのため自動的に電源が切れます。

### 注意

- 自動的に電源が切れると、保存していないデータは失われます。残しておきたいデータはあらかじめ保存しておいてください。保存のしかたについて、詳しくは「リファレンス・マニュアル」(Web)をご覧ください。
- 自動的に電源が切れないようにするには、設定をオフにしてください。ただし設定をオフにすると、消費電力量の増加につながります。
- 自動的に切れた電源を再び入れるときは、電源を入れ直してください (P.6)。

## AUTO OFF の設定を変える

- [MENU] ボタンを押して、メニュー画面を表示させます。
- [◀] [▶] ボタンで「Auto Power Off」を選び、[MENU] ボタンを押します。
- [◀] [▶] ボタンで AUTO OFF 機能を設定します。

設定値	説明
Always On	AUTO OFF 機能がオフになります。電源は自動的に切れません。
5min	一定時間 (5 分、20 分) 演奏や操作をしないと、自動的に電源が切れます。
20min (初期値)	

## 音量を調節する

音量は演奏時の息の強さで調節しますが、設定で全体の音量を調節することができます。

### 本機の内蔵スピーカー

- [MENU] ボタンを押します。  
メニュー画面が表示されます。
- [◀] [▶] ボタンで「Speaker Volume」を選び、[MENU] ボタンを押します。



- [◀] [▶] ボタンで、音量を調節します。

### ヘッドホン/外部スピーカー

- [MENU] ボタンを押します。  
メニュー画面が表示されます。
- [◀] [▶] ボタンで「Phones Volume」を選び、[MENU] ボタンを押します。



- [◀] [▶] ボタンで、音量を調節します。

## 演奏の準備

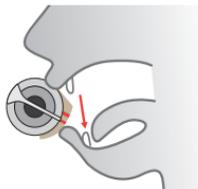
### 構えかた

1. 左手の人差し指の付け根を、フィンガー・レストに当てます。
2. 右手の親指をサム・レストに当てます。
3. 図のように構えます。



### 頭部管の角度を調節する

Aerophone Brista は、通常のフルートと違い、息を穴の中に吹き込んで演奏します。



息を吹き込みやすい角度に頭部管を調節することができます。



1. モイスチャー・バンドをはずします。
2. 頭部管を奥または手前に回して、吹きやすい角度に調節します。

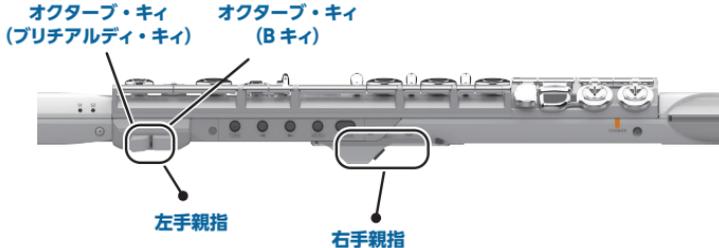
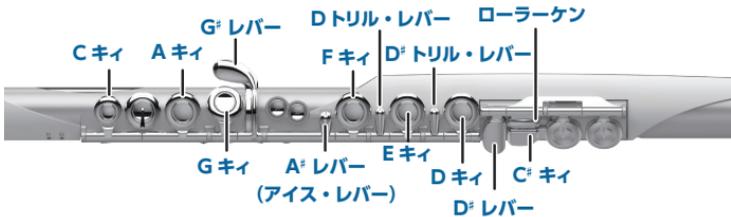


※ 頭部管を回転できるのは、図の範囲です。

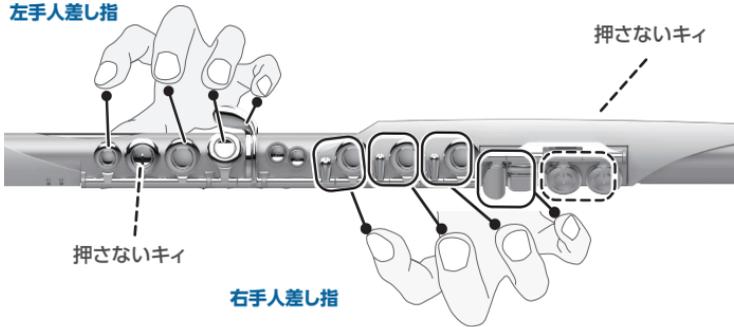
3. モイスチャー・バンドを取り付けます。

## 演奏キィの押さえかた

Aerophone Bresa には、リコーダーに近い Bresa 運指（初期値）やフルートと同じ運指ができる Flute 運指など、さまざまな運指モードがあります（P.15）。Flute 運指のとき、オクターブ・キィはプリチアルディ・キィと B キィとして動作します。



## 左手人差し指



## オクターブの切り替えかた

オクターブ・キィの操作	オクターブ
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	どちらも押さない 基本オクターブ
<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	右のみ押す 基本オクターブ+ 1
<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	両方押す 基本オクターブ+ 2

まずは、「ドレミファソ」を吹いてみましょう

C4 ド  
Octave

D4 レ  
Octave

E4 ミ  
Octave

F4 ファ  
Octave

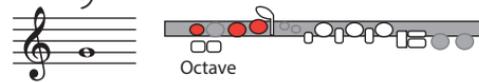
G4 ソ  
Octave

ミ ソ ソ ミ レ ド レ ミ ソ ミ レ

ミ ソ ソ ミ レ ド レ ミ レ ド ド

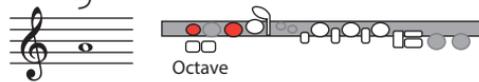
続いて、「ソラシド」を吹いてみましょう

G4  
ソ



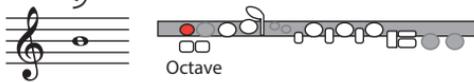
Octave

A4  
ラ



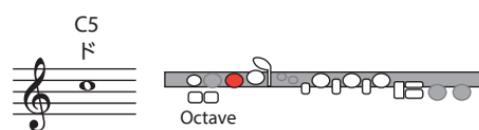
Octave

B4  
シ



Octave

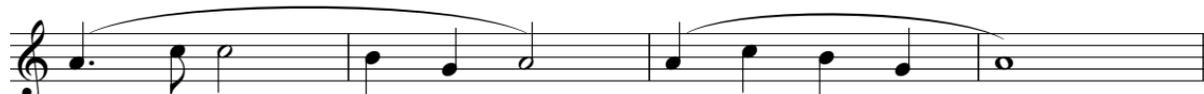
C5  
ド



Octave



ラ ド ド シ ソ ラ ラ ド シ ソ ラ



ラ ド ド シ ソ ラ ラ ド シ ソ ラ

## 演奏してみよう

### オクターブ・キを使って演奏してみよう

C5  
レ  
Octave

D5  
レ  
Octave

E5  
レ  
Octave

レ ソ ソ ミ レ ド レ ミ ソ ミ レ

オクターブ・キを使う音

レ ソ ソ ド レ ミ レ ド レ ラ ド

オクターブ・キを使う音

レ ド レ ラ ド

この「ド」の音は、オクターブ・キを使わなくても演奏することができます。

## いろいろな音色で演奏してみよう

### 音色を選ぶ

いろいろな楽器の音色を選ぶことができます。

1. [TONE] ボタンを押します。

音色画面が表示されます。



2. [◀] [▶] ボタンで、音色を選びます。

→ 音色の種類について、詳しくは『トーン・リスト』(Web) をご覧ください。

### エフェクトを切り替える

ホールの響きのような、さまざまなエフェクトをかけることができます。

1. [MENU] ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。

2. [◀] [▶] ボタンで、「Effect Type」を選びます。



3. [MENU] ボタンを押します。



4. [◀] [▶] ボタンで、エフェクトを切り替えます。

→ エフェクトの種類について、詳しくは『トーン・リスト』(Web) をご覧ください。

音色とエフェクトを切り替えて、「演奏してみよう」(P.10) の曲を演奏してみよう。

## スマートフォンと連携して使う

Aerophone Brisa とスマートフォンやタブレットなどのモバイル機器（以下「スマートフォン」と呼びます）を Bluetooth 技術で無線接続すると、専用アプリを使うことができます。

### ペアリング

Aerophone Brisa とスマートフォンを Bluetooth 技術で無線接続するには、スマートフォンに Aerophone Brisa を登録する（お互いに認証する）ための「ペアリング」が必要です。

### Bluetooth® 機能をオンにする

#### 1. [MENU] ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。

#### 2. [◀] [▶] ボタンで、「Bluetooth」を選びます。



#### 3. [Off] と表示されていたら、[MENU] ボタンを押したあと、[▶] ボタンで [On] にしてください。

### スマートフォンとペアリングする

#### 1. スマートフォンの設定で、Bluetooth 機能をオンにします。



### 注意

「デバイス」欄にお使いの製品名（AE-BRISA など）が表示されてもタップしないでください。

タップした場合は、登録したデバイスを削除して手順 1 からやり直してください。

#### 2. スマートフォンにインストールした専用アプリを起動します。

#### 3. 専用アプリからペアリングを開始します。

Aerophone Brisa とアプリがペアリングされます。

ペアリングが完了すると、アプリ上で「Aerophone Brisa に接続しました」と表示されます。

## メニューの設定をする

### パラメーターを設定する

#### 1. [MENU] ボタンを押します。

メニュー画面が表示されます。



#### 2. [◀] [▶] ボタンで、設定するパラメーターを選びます。

#### 3. [MENU] ボタンを押します。

カーソルの位置が下段に変わります。



#### 4. [◀] [▶] ボタンで、設定値を変更します。

設定した値は、自動で保存されます。

### メニュー・リスト

メニュー	説明
Speaker Volume	内蔵スピーカーの音量を設定します。
Phones Volume	PHONES 端子に接続したヘッドホンや、外部スピーカーに出力する音量を設定します。
Transpose	トランスポーズ（移調）の値を設定します。
Effect Type	エフェクトの種類を設定します。
Effect Level	エフェクトのかかり具合を設定します。

メニュー	説明
Breath Curve	息の強さと音の鳴りかた（ブレス感度）を設定します。 値が小さくなるほど、弱く吹いても大きな音が出せます。
Fingering Mode	運指モードを設定します。 <b>Brisa</b> : Aerophone Brisa オリジナルの運指です。サクソやリコーダーに慣れている人になじみやすい運指です。 <b>Flute</b> :フルートと同じように演奏できる運指です。吹き口の上下でオクターブを切り替えます。 <b>Trumpet</b> : トランペットのように演奏できる運指です。トランペットに慣れている人になじみやすい運指です。 <b>Left</b> : 左手だけで演奏できる運指です。 <b>Right</b> : 右手だけで演奏できる運指です。
Master Tune	基準ピッチを設定します。
Hold Mode	ホールド・モードのオン/オフを切り替えます。 ホールド・モードをオンにすると、息を使わずに、キィを押すだけで音を鳴らすことができます。
Auto Power Off	自動的に電源が切れるまでの時間を設定します。
Bluetooth	Bluetooth 機能のオン/オフを切り替えます。
Init Settings	パラメーターの設定をリセットします。
Pro Menu	より詳細な設定ができるプロ・メニューを表示します。詳しくは、「リファレンス・マニュアル」(Web) をご覧ください。
Version	システム・プログラムのバージョン情報を表示します。

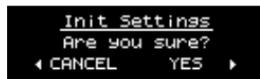
→ 各メニューについて、詳しくは「リファレンス・マニュアル」(Web) をご覧ください。

## メニューの設定をする

### パラメーターの設定をリセットする

メニューのパラメーター設定を工場出荷時の設定に戻します。

1. **[MENU] ボタンを押します。**  
メニュー画面が表示されます。
2. **[◀] [▶] ボタンで「Init Settings」を選び、[MENU] ボタンを押します。**  
確認画面が表示されます。



3. **[▶] ボタンで、「YES」を選びます。**  
パラメーターの設定がリセットされます。

#### 注意

[YES] を選ぶと、リセットがすぐ実行されます。キャンセルする場合は、[◀] ボタンを押して「CANCEL」を選びます。

4. **電源を入れ直します。**

### バージョンを確認する

本機のシステム・プログラム・バージョンを表示します。

1. **[MENU] ボタンを押します。**  
メニュー画面が表示されます。
2. **[◀] [▶] ボタンで「Version」を表示させます。**



※ システム・プログラムのバージョンアップ情報は、ローランドのホームページをご覧ください。

<https://www.roland.com/jp/support/>

製品名入力→製品名を選ぶ→「アップデーター&ドライバー」

## お手入れのしかた

演奏後は、次の手順でお手入れをしてください。

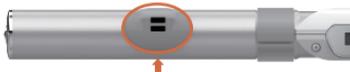
1. 電源を切ります (P.6)。
2. 頭部管の中の空気を入れ替えます。

図の矢印の位置から、付属のプロワーを使って空気を入れます。頭部管の中にたまった湿度の高い空気を外に出し、空気を入れ替えます。



3. 本体をきれいに拭きます。

演奏キィなど、指紋や汚れが付きやすい部分は、クリーニングクロスで拭きます。リップ・プレートが汚れた場合は、汚れを拭き取ってください。



※ リップ・プレートは本体から取りはずすことができません。

4. キャリング・ケースに収納します。

演奏キィが押されないように、キャリング・ケースに収納します。



図の位置に乾燥剤があります。定期的に乾燥剤を天日干しするなど、乾燥剤を再生させてください。ご使用状況によりませんが、6 か月に 1 度を目安に市販の乾燥剤に交換してください。

### メモ

モイスチャー・バンドが汚れたら、はずして洗ってください。

## 故障かな?と思ったら

症状	確認/原因	対策	ページ
音が出ない/音が小さい	Aerophone Brisa の音量は適正ですか?	適正なレベルに調節してください。	P.7
	ヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続している場合は、以下の内容を確認してください。		-
	Aerophone Brisa とアンプ内蔵スピーカーを正しく接続していますか?	Aerophone Brisa 側は PHONES 端子に、アンプ内蔵スピーカー側は入力端子に接続してください。	P.6
	別のヘッドホンを使ったとき、または別のオーディオ・ケーブルを使ったときに音が出ていますか?	音が出るようであれば、オーディオ・ケーブルが断線しているか、接続しているヘッドホンに原因があります。接続しているヘッドホンやケーブルを確認してください。	-
	接続しているアンプ内蔵スピーカーから音が出ない場合、ヘッドホンをつなぐと音が出ていますか?	音が出るようであれば、アンプ内蔵スピーカーの接続ケーブルが断線しているか、接続しているアンプ内蔵スピーカーに原因があります。接続している機器やケーブルを確認してください。	-
	接続しているアンプ内蔵スピーカーの音量は適正ですか?	適正なレベルに調節してください。	-
意図しない音が鳴る	複数のキィを同時に押ししたり離したりするとき、連指のばらつきによって意図しない音が鳴ることがあります。	キィ・ディレイを設定してください。 ➔ 詳しくは、『リファレンス・マニュアル』(Web) の [Key Delay] パラメーターをご覧ください。	-
プレス・コントロールがうまくできない	頭部管内部に結露が発生すると、プレス・センサーの反応が悪くなる場合があります。	お手入れ方法を試して、本体を十分に乾燥させてください。	P.17
充電できない/充電が遅い	USB A の AC アダプターを使っていませんか?	USB A の AC アダプターを使った場合、充電が遅くなったり、演奏しながら充電できなくなったりすることがあります。USB Type-C® (5V ⚡ / 1.5A 以上) の AC アダプターを使ってください。	P.5
	充電インジケーターが赤色に点灯していますか?	充電エラーのため、お買い上げ店または当社サポート窓口にお問い合わせください。	P.5
スマートフォンに、「AE-BRISA」が表示されない	Bluetooth 機能 (Bluetooth MIDI) は、スマートフォンの Bluetooth 設定ではなく、専用アプリの設定で「AE-BRISA」を選んでペアリングします。スマートフォンの Bluetooth デバイス欄に「AE-BRISA」が表示されてもタップしないでください。タップした場合は、AE-BRISA とスマートフォンのペアリングを解除してから、Bluetooth 機能をオフ ➔ オンにして、アプリ側から接続し直してください。		P.14
ペアリングしたスマートフォンがつかない	接続してもすぐに切れてしまうときは、スマートフォンの Bluetooth 機能を一時的にオフにして再度オンにすると、接続される場合があります。		P.14

## Fingering Chart / 運指表



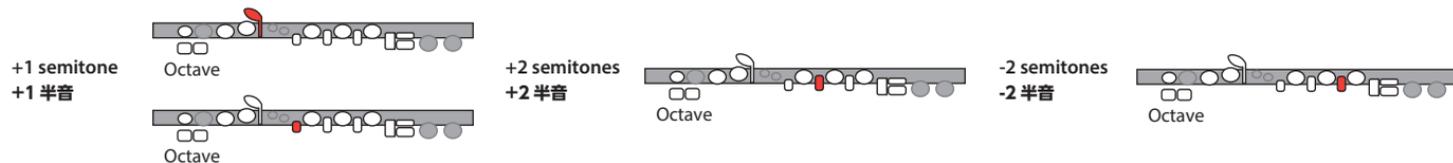
# Brisa / ブリサ

<p>C4</p>	<p>F4</p>	<p>A<sup>#</sup>4/B<sup>b</sup>4</p>
<p>C<sup>#</sup>4/D<sup>b</sup>4</p>	<p>F<sup>#</sup>4/G<sup>b</sup>4</p>	<p>B4</p>
<p>D4</p>	<p>G4</p>	<p>C5</p>
<p>D<sup>#</sup>4/E<sup>b</sup>4</p>	<p>G<sup>#</sup>4/A<sup>b</sup>4</p>	<p>C<sup>#</sup>5/D<sup>b</sup>5</p>
<p>E4</p>	<p>A4</p>	<p>Octave</p>

Base octave / 基本オクターブ  
 Base octave +1 / 基本オクターブ+1  
 Base octave +2 / 基本オクターブ+2  
 \*  Press / 押す

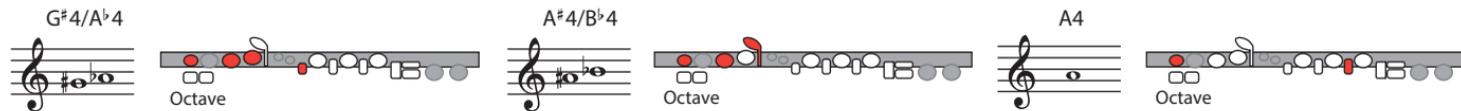
You can use the following keys in combination with other fingerings to change the note by +1 semitone, +2 semitones, or -2 semitones. You can use them for alternate fingerings or trills.

以下のキは、他の運指と組み合わせて、音を+1半音、+2半音、-2半音変えることができます。替え指やトリルに使用することができます。



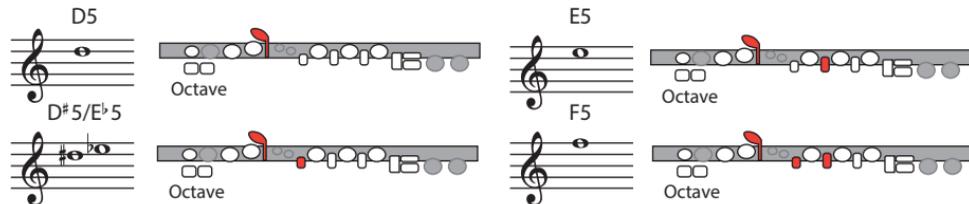
For example, you can also play  $G^{\sharp}4/A^{\flat}4$ ,  $A^{\sharp}4/B^{\flat}4$  or  $A4$  using the following fingerings.

たとえば、 $G^{\sharp}4/A^{\flat}4$ や $A^{\sharp}4/B^{\flat}4$ 、 $A4$ は、以下のような運指でも演奏することができます。



Also, you can play the notes above  $D5$  using the following fingerings, without pressing the octave keys.

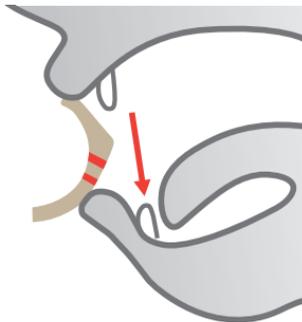
また、 $D5$ より上の音域は、オクターブ・キを押さずに、以下のような運指でも演奏することができます。



## Flute / フルート

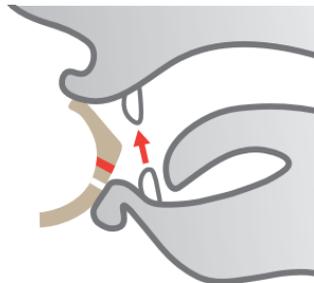
When in Flute fingering mode, the octave keys function as performance keys (Briccialdi key and B key). You can switch the octaves by covering the lower hole of the mouthpiece or blowing into the hole.

Flute運指のときは、オクターブ・キィは演奏キィ(ブリチアルディ・キィとBキィ)として動作します。吹き口の下のアをふさいだり、アに息を入れたりしてオクターブを切り替えます。



Blowing into both the upper and lower holes allows you to play in the low register. In this case, the shape of your mouth is close to an "O" shape.

上下両方のアに息を入れると、低音域を演奏することができます。このとき、口の形は「お」に近いです。



By covering the lower hole with your lower lip and blowing only into the upper hole, you can play in the middle and high registers. In this case, the shape of your mouth is close to a "U" shape.

下のアを下唇でふさいで、上のアにだけ息を入れると、中音域と高音域を演奏することができます。このとき、口の形は「う」に近いです。

\* This document does not include all flute fingerings. This unit also supports several alternate fingerings that are not listed.  
本書にはフルート運指の一部を記載しています。記載外のいくつかの替え指にも対応しています。

Low Register  
低音域



Blow into both holes  
両方の穴に息を入れる

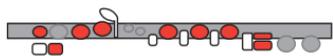
		E4		A4	
C4		F4		A#4/Bb4	
C#4/Db4		F#4/Gb4		B4	
D4		G4		C5	
D#4/Eb4		G#4/Ab4		C#5/Db5	

Middle Register  
中音域

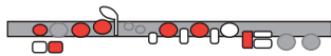


Blow into the upper hole  
上の穴に息を入れる

C5



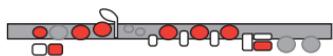
E5



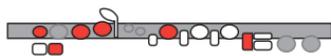
A5



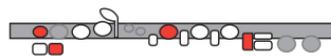
C#5/Db5



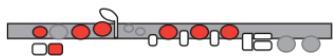
F5



A#5/Bb5



D5



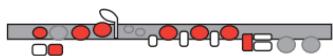
F#5/Gb5



B5



D#5/Eb5



G5



C6



G#5/Ab5



High Register  
高音域



Blow into the upper hole  
上の穴に息を入れる

C6

C<sup>#</sup>6/D<sup>b</sup>6

D6

D<sup>#</sup>6/E<sup>b</sup>6

E6

F6

F<sup>#</sup>6/G<sup>b</sup>6

G6

G<sup>#</sup>6/A<sup>b</sup>6

A6

A<sup>#</sup>6/B<sup>b</sup>6

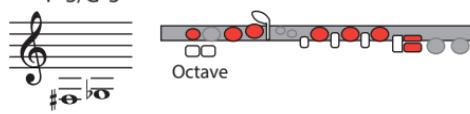
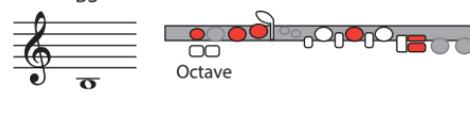
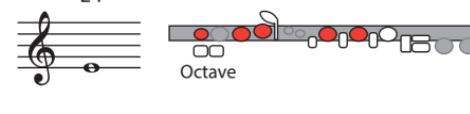
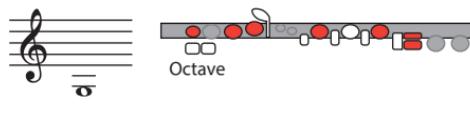
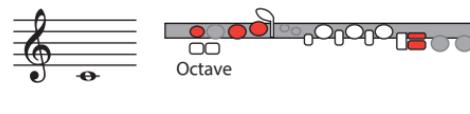
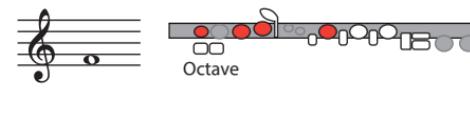
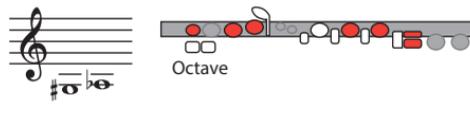
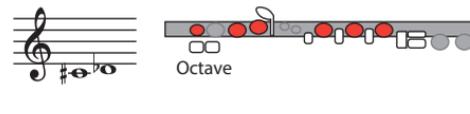
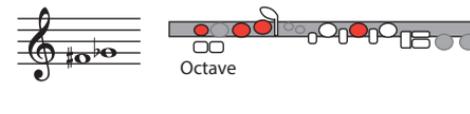
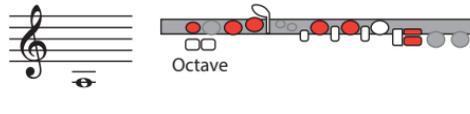
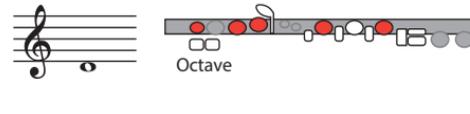
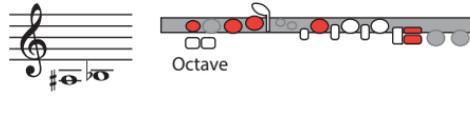
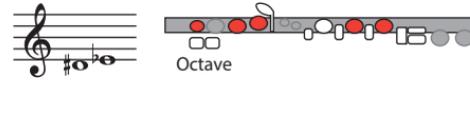
B6

C7

# Trumpet / トランペット

Right-hand keys F, E, and D correspond to pistons 1, 2, and 3 of a trumpet.

右手のF、E、Dキーがトランペットの1、2、3ピストンに対応します。

<p>F<sup>#</sup>3/G<sup>b</sup>3</p>  <p>Octave</p>	<p>B3</p>  <p>Octave</p>	<p>E4</p>  <p>Octave</p>
<p>G3</p>  <p>Octave</p>	<p>C4</p>  <p>Octave</p>	<p>F4</p>  <p>Octave</p>
<p>G<sup>#</sup>3/A<sup>b</sup>3</p>  <p>Octave</p>	<p>C<sup>#</sup>4/D<sup>b</sup>4</p>  <p>Octave</p>	<p>F<sup>#</sup>4/G<sup>b</sup>4</p>  <p>Octave</p>
<p>A3</p>  <p>Octave</p>	<p>D4</p>  <p>Octave</p>	
<p>A<sup>#</sup>3/B<sup>b</sup>3</p>  <p>Octave</p>	<p>D<sup>#</sup>4/E<sup>b</sup>4</p>  <p>Octave</p>	

Base octave / 基本オクターブ  
 Base octave +1 / 基本オクターブ+1  
 Base octave +2 / 基本オクターブ+2  
 \*  Press / 押す

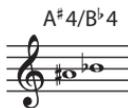
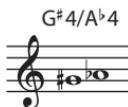
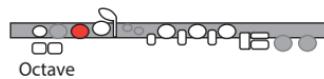
<p>G4</p>	<p>C5</p>	<p>F5</p>
<p>G#4/A#4</p>	<p>C#5/D#5</p>	<p>F#5/G#5</p>
<p>A4</p>	<p>D5</p>	<p>G5</p>
<p>A#4/B#4</p>	<p>D#5/E#5</p>	
<p>B4</p>	<p>E5</p>	

- Base octave / 基本オクターブ
- Base octave +1 / 基本オクターブ+1
- Base octave +2 / 基本オクターブ+2
- \* ■ Press / 押す

## Left / 左手

Fingering that lets you perform using only the left hand.

左手のみで演奏できる運指です。



□□ Base octave / 基本オクターブ

□■ Base octave +1 / 基本オクターブ+1

■■ Base octave +2 / 基本オクターブ+2

\* ■ Press / 押す

## Right / 右手

Fingering that lets you perform using only the right hand.

右手のみで演奏できる運指です。

<p>F#3/G<math>\flat</math>3</p>	<p>Octave</p>	<p>B3</p>	<p>Octave</p>	<p>F4</p>	<p>Octave</p>
<p>G3</p>	<p>Octave</p>	<p>C4</p>	<p>Octave</p>	<p>F#4/G<math>\flat</math>4</p>	<p>Octave</p>
<p>G#3/A<math>\flat</math>3</p>	<p>Octave</p>	<p>C#4/D<math>\flat</math>4</p>	<p>Octave</p>	<p>G4</p>	<p>Octave</p>
<p>A3</p>	<p>Octave</p>	<p>D4</p>	<p>Octave</p>	<p>G#4/A<math>\flat</math>4</p>	<p>Octave</p>
<p>A#3/B<math>\flat</math>3</p>	<p>Octave</p>	<p>D#4/E<math>\flat</math>4</p>	<p>Octave</p>	<p>A4</p>	<p>Octave</p>
<p>A#4/B<math>\flat</math>4</p>	<p>Octave</p>	<p>E4</p>	<p>Octave</p>	<p>A#4/B<math>\flat</math>4</p>	<p>Octave</p>

# Right / 右手

<p><b>B4</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>F5</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>B5</b></p> <p>Octave</p>
<p><b>C5</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>F#5/Gb5</b></p> <p>Octave</p>	
<p><b>C#5/Db5</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>G5</b></p> <p>Octave</p>	
<p><b>D5</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>G#5/Ab5</b></p> <p>Octave</p>	
<p><b>D#5/Eb5</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>A5</b></p> <p>Octave</p>	
<p><b>E5</b></p> <p>Octave</p>	<p><b>A#5/Bb5</b></p> <p>Octave</p>	

□□ Base octave / 基本オクターブ  
 □■ Base octave +1 / 基本オクターブ+1  
 ■■ Base octave +2 / 基本オクターブ+2  
 \* ■ Press / 押す